

説苑



東京會議便り (四)

淺 香 生

土木出張所長會議

恒例の土木出張所長會議は、既に四月に済んだのであるが、其の後土木局及土木出張所の技術官に相當異動が行はれたので、其の顔合せ旁々十五年度の豫算編成期も迫つて居り、又十四年度の物動計畫の決定に伴ひ、十四年度豫算の執行に付ても打合せをやらうと云ふので、七月十日午前九時から内相官邸で臨時に開催せられた。

會議と云ふても全く内輪同志の事とて、袴下を脱いで極めて寛いで進められた。山崎土木局長は挨拶に代へて、十五年度の豫算編成の方針は既に新聞紙上で御承知の事と思ふが、其の骨子は、戰爭目的遂行に限られて居る。従つて土木事業に付ても此の線に沿ふて編成することを要する爲平素地方の實情に通曉せる各位の意見を聴き度い。又十四年度豫算は、物動計畫との關係上大藏省では實行豫算と同様の結果を生ずると云ふて居るが、目下折衝中であつて、

或はそうゆふ結果になるかも知れぬ懸念もある。之に付ても現場の實情を述べて欲しいといふことであつた。蒲新瀨石炭の供給が圓滑でない。伊藤下關。セメントの大量契約は業者が避けて居つて、所要量の半分しか契約せぬ。佐藤大阪。セメントは大體差支ない。田淵名古屋。セメントの將來に付ては業者が石炭との關係上虞れ過ぎて居る様であるが、セメント其のものに付ては差支ない。金子第二課長セメント聯合會へ掛け合つたら、圓滿に配給して居る。若し不都合な點があれば實情を聽かして呉れと云ふて居る。そして夫れかあらぬか、最近近縣に盛んに入つて居る。が、今暫らく其の真相を凝視する必要があると思ふ。伊藤下關。石炭は値段が高く且つ大量には應じない。山崎土木局長。夫等の爲に豫算が残ると云ふことはないか。各所長。事業の執行が稍々不便だと云ふに止まる丈で、仕事は必ず遂行し得る。田淵名古屋。國の豫算は物價騰貴は認めない。然るに事實物價は騰貴して居る。爲に將來豫算が不足するのではないかと心配して居る。或は豫算は使つても

仕事は豫定通り完成しない虞れがある。山崎土木局長。努力の方は如何。田淵名古屋。努力は徹底して居るが、夫れを具合良く切り廻して按配して居る。茲で福本道路課長は、企畫院に於ける勞務動員計畫と其の需供計畫及外地勞務の移入計畫とを詳細に説明した。山崎土木局長。努力問題は、豫算の執行にも、豫算の編成にも重大な關係を有するのであるから、何か此の際新機軸を考へる必要があるのではないか。例へば昔からある道普譜の如き義務的に出役せしむる方法の如きである。鈴木東京。地方では農閑期に地元努力を使ふが、都會地附近では結局鮮人を要求することになると思ふ。谷口技監。自分の經驗上、寢て居る努力を使ふこと。即ち農村の中産階級に出役して貰ふことであるから、國の事業に協力すると云ふ意味で出て來るのであつて、これで所謂名譽に關すると云ふ問題が解決して非常に効果を擧げた。原口神戸。神戸市内の河川や道路工事執行する場合に、新機軸を出しても努力は不足するの

ではないかと思ふ。夫でかゝる特殊の場合には鮮人を移入して貰はねばならぬと思ふ。田淵名古屋。學生の勞力奉仕の根本方針は奈邊にあるのであるか、小學兒童を農業に従事せしめ、成人は土木事業に來る様に仕度。徒らに團體

教練と云ふことのみ捉はれる必要はないと思ふ。三輪濱。體力に相當した仕事、例へば小學兒童には砂利採取の如き或は町村工事位は全部勤勞奉仕でやらせ、其の分を國又は府縣事業に振當てると云ふが如きである。金森仙臺。

勞力の問題で土木事業を遠慮せねばならぬ程のことはない。三輪濱。東北、北陸から勞力を集めても、折角來ても直ちに民間へ逃げる實情である。伊藤下關。北九州の賃金が高過ぎる爲休業者が多い。休業者が多いから餘計賃金を出して奪ひ合ひをやる。此の際賃金の適正をも考慮して貰ひ度。

斯様に勞力の問題は相當論議があつたが、結論としては勞力は沸底しては居るが、本年度の仕事の遂行には差支ないと云ふことであつた。

次で十五年度に於て、特に豫算要求の要あるものに付ての意見の開陳があつた。此の内道路に關するものを拾つて見る。

鈴木東京。六號國道柏、我孫子間、四號國道柏壁大澤間宇都宮藥師村間、九號國道前橋澁川間、鴻ノ巢の改良及新京濱國道の年度繰上げをやつて貰ひ度。金森仙臺。本土と北海道との連絡の措置を考慮せられ度。又秋田仙臺、六號國道の平地方、五號國道秋田土崎間の改良をやつて貰ひ度。

これで午前中の打合を終り、午後は一時半再開。田淵名古屋。一號國道豊橋大井川間、名古屋豊橋間、津宇治山田間、二號國道追分大津間、八號國道岐阜犬山間、中津町地方、諏訪湖附近及十二號國道名古屋岐阜間、武生丸岡間の改良をやつて貰ひ度。佐藤大阪。二號國道大津市附近、岡山倉敷間、十八號國道京都福知山間、十五號國道八木高田間の改良及既改良、未舗装道路の全部を舗装して貰ひ度

ろ。原口神戸。二十一號國道徳島撫養間、二十四號國道丸
 龜新居濱間、二十三號國道高知市附近の改良をやつて貰ひ
 度い。三輪横濱。一號國道沼津清水間、八號國道神奈川、

東京、山梨縣内の三箇所及新京濱國道の繰上げを東京と同
 一步調で進めて貰ひ度い。伊藤下關。二號國道熊本宇土間
 小倉市内、三號國道延岡細島間及三十三號國道佐世保市内
 の改良をやつて貰ひ度い。蒲新瀨。五號國道山形天童間、
 十號國道酒田秋田間、鶴岡市内、新瀨新發田間の太平洋橋、
 新瀨長岡間、上田小諸間、十一號國道長野直江津間、高岡
 金澤間の改良及親不知國道の追加をやつて貰ひ度い。

以上で一應の會議を終へ、自由討議に入り、主として佐
 藤大阪、鈴木東京から滿、支方面の土木事業を日本に於て
 擔當せざるべからざる責務がある。然るに一方に於ては民
 間待遇との關係に於て續々轉向する者が出る。爲に内地土
 木事業の執行に支障を招來するの期が來るのではないか。
 之が補充を考慮すると共に、其の待遇の改善に付ても充分
 なる検討を圖つて貰ひ度いとの要望があつた。

經濟部長會議

例年五月末か六月中に行はれる經濟部長會議は、本年は
 丁度其の頃商工省の機構改革の案があつたので、其の改正
 後に仕度いと云ふので延びて居つたが、結局七月十一日か
 ら三日間開催せられた。

第一日は午前八時半から内相官邸で行はれたが、此の内
 土木局及計畫土木兩局關係を覗く。

一 時局ト土木施設ノ整備擴充ニ關スル件

土木施設ノ整備擴充ヲ圖ルハ綜合國力ノ充實上現下寔ニ
 緊切ノ要務トスル所ナルヲ以テ之ガ企畫經營ニ當リテハ
 時局ノ要求ニ即應スルニ遺憾ナキヲ期セラレタシ
 尙所要ノ物資勞力ニ付テハ現下ノ實情ニ照シ其ノ使用ニ
 關シ格段ノ工夫ヲ致サレタシ

澤河川課長から一應の説明があつた。永安東京。豊富な
 薪炭を搬出する爲には、林道を開設するの要があるが、
 之は殆ど町村道に認定せられて居る。然るに農林省では町

村道の儘では補助せぬと云ふので、折角製造した製品が山

奥に死蔵されて居る。國道、府縣道の改良と相俟つて町村道の改良をやつて貰ひ度い。夫れには農林省と連絡を取り

同省で補助せぬとすれば内務省豫算で補助する様にして貰ひ度い。註。町村道を林道事業として改良する場合に農林

省が補助を躊躇して居ることは嘗て筆者も經驗がある。然しながら、其の道路の使用が専ら林道事業の目的に充用せ

られるならば、林政の振興上補助することは一向差支ないことであつて、また補助することが當然である。従つて敢

て町村道に限らず府縣道に對しても亦同様である。地方行政廳の管理に屬する河川法の河川に對し、農林省は、用排

水幹線改良事業として多分の補助を交付して居る。又地方公共團體の經營する港灣に對し、農林省は漁港なる名稱の

下に半額以上の補助を交付して居る。之等のことは世間周知の事實であつて枚擧に遑がない。然るに同一省所管に於

て獨り林道に於てのみ名稱を云々さるべき筈はない。此の見地からか筆者は町村道に對し農林省から林道事業の補助

を受けた事例を了知して居る。

森下山口。土工勞力の不足を補充する爲に或程度の外地勞務の供給を受くる様にして貰ひ度い。**中川群馬。**ガソリンの節約上から全面的に道路の鋪裝を普及して貰ひ度い。

又工場地帯の水害を防止する爲特に其の附近の河川の改良をやつて貰ひ度い。**澤河川課長。**外地勞務の供給に付ては

企畫院の勞務動員計畫に於て、一定の移入を認めて居るか

ら近く實現することと思ふ。又局部水害防除施設に付ては充分考慮する。**福本道路課長。**道路鋪裝の切要に付ては政

府に於ても充分認識して居る。十四年度に於ては緊急なものに付て、追加豫算が成立したのである。十五年度以降に

於ては、綜合國力の倍養と生産力の擴充の見地から、殊に重要物資の不要な點から、大々的に計畫を樹て着々と進行

を圖つて居る。地方に於ても充分援助せられ度い。**安藤警保局長。**勞務需供の關係で鮮人の移入計畫が決定したので

あるが、何しる鮮人は移動性が多いので、折角土木事業に従事せしむべく移入しても、簡易勞働に移つて行く傾向が

ある。従つて警察當局としてはなるべく其の移入を止めたいと考へて居るのであるが、一面今日の勞務の關係上已むを得ないと思つて居る。自分の方でも監督するが、地元でも警察方面と連絡を取つてやつて欲しい。

一 土木事業ニ對スル防空方策ニ關スル件

現下ノ情勢ニ鑑ミ土木事業ノ企畫經營ニ當リ防空上ノ考慮ヲ加フルノ要緊切ナルモノアルヲ以テ、今般防空土木一般指導要領ヲ設定シ通牒シタル次第ナルモ各位ハ克ク其ノ趣旨ニ則リ、土木事業ノ企畫經營並ニ管下土木事業ノ指導上格別ノ留意ヲ拂ヒ防空上遺憾ナキヲ期セラレタシ

計畫及土木局關聯事項であるが、便宜龜山防空課長から航空機の顯著なる發達から戰鬪態型に變動を來し、防空が國家の喫緊事となつて來た。先般計畫、土木兩局長から「防空土木要領」に付て依命通牒せられたが、充分所期の効果を擧げる様努力して欲しいとの説明があつたが別段の質問もなかつた。

土木主任官會議

土木主任官會議は、經濟部長會議の遲延に伴ふて遅れ、漸く七月十一日、十二日に開催せられた。土木部増設後の最初であり、又相當數の異動直後のことゝて、大いに新鮮味を期待せられて居つたが、結果から見れば極めて平凡に感じられた。

第一日は午前九時半内務省第一會議室で開會。別稿の如き木戸内相の訓示に次いで指示事項から始められた。

一 災害復舊工事ノ施行ニ關スル件

近年頻出スル水害ノ爲國庫補助ニ係ル復舊工事累積シ、而モ之ガ補助ハ國庫財政ノ關係上三年ニ分割交付セララル等ニ依リ工事ノ完成ニ遲延ヲ來スハ遺憾トスル所ナリ各位ハ是等工事ノ施行ニ當リテハ特ニ左記事項ニ付留意セラレタシ

一 物資及勞力ノ需給ノ關係ヲ考慮シ施行ノ時期工事ノ緩急ニ意ヲ用ヒ以テ銳意工事ノ進捗ニ努メ少クトモ現

年度ノ工事ハ全部完了ヲ期スルコト

一 工事施行ニ當リテハ政府ノ物價引下方針ニ順應スルハ勿論、工法ノ研究ニ意ヲ致シ以テ工事費ノ節約ヲ圖リ可成工費ノ不用額ヲ生ズル様努力スルコト

澤河川課長から説明があつたが、別段の質問はなかつた。

一 治水利水ノ根本計畫樹立ニ關スル件

連年ノ水害ニ鑑ミ河川砂防等治水事業ノ擴張強化ヲ圖ルハ喫緊ノ要務トスル所ナリ、又我國現下産業ノ發展ハ河水利用ノ統制ヲ要求スルコト愈々緊切ナルモノアリ、依テ之ガ爲ニハ治水利水ノ兩方面ニ互リ豫メ必要ナル調査ヲ遂ゲ一定ノ計畫ヲ樹立シ以テ着々之ガ實現ヲ圖ルノ要アリ各位ハ是等調査竝ニ計畫ヲ樹立ニ力ヲ致サレタシ

澤河川課長の説明に次いで西大阪。水害防止施設や利水調査を研究して居るが、計畫が數府縣に跨る場合はソコに利害の摩擦があつて相當困難を伴ふから、之等の場合には中央から發動してやつて貰ひ度い。又近時工業の發展に伴

ひ河水が汚濁されて來るから、河水淨化の研究を爲さねばならぬが、何か對策はないか。澤河川課長。前段に付ては内務省の土木出張所が仲間に立つて解決したことがある。

又後段に付ては、河川取締規則を發動すれば良いのであるが、ことは夫れ程簡單ではない。個々の場合に應じて工場側と連絡を取つてやつて貰ひ度い。木村徳島。治水の爲に財政が困難を來して居る。之が爲には中小河川の改修をやることを縣民の總意であるが、之が實行の容易を圖る爲に財政難の府縣には國庫補助率を引上げて欲しい。城戸愛知未曾有の長期戰の銃後の完璧を期する爲、中小河川其の他土木事業の豫算の増額に盡力して貰ひ度い。殊に災害防禦施設として效果のある一箇所、三萬圓か五萬圓程度の特殊改修をやつて欲しい。宮崎廣島。中小河川改修の年度割が少く且つ、事變關係の爲に當初の計畫を遂行し難い状態である。追加又は繰上げをやつて貰ひ度い。又上、下流改修工事の實を上げる様中間の數萬圓程度の局部改修も是非やつて欲しい。澤河川課長。同感である。出來るだけ將來努

力する。平川岐阜。警防團令が施行され、警防團が水防をやることになつたが、水防に關しては從來水害豫防組合で擔當して居つた。之等と警防團の水防關係はドウなるか。澤河川課長。從來の水防を消防組でやつて居つたものは、警防團に吸収されるが、從來水防に關して特別な組織を持つて居つたものは依然、其の儘にやつて行つて貰ひ度い。

一 砂防工事ノ施行ニ關スル件

砂防工事ノ重要性ニ鑑ミ曩ニ閣議ニ於テ府縣砂防補助一億七千九百五十餘萬圓の計畫ヲ承認シ、差當リ昭和十四年度以降七ケ年繼續費トシテ四千七百七十九萬餘圓（既定費ヲ加へ五千九百五十萬圓トナル）ノ豫算成立シ砂防工事ノ劃期的擴充ヲ見ルコトナレリ、各位ハ本事業ノ趣旨ヲ體シ工事ノ進捗ニ格段ノ力ヲ致スハ勿論、克ク荒廢地復舊事業ト連絡ヲ保チ兩者相俟テ治水ノ效果ヲ一層大ナラシムル様留意セラレタシ

澤河川課長の説明があり、横山神奈川。丹澤山は非常に荒廢して居るので、縣に於ても三百五十萬圓を以て復舊に

努めて居るのであるが、之に照應する様内務省所管の溪流砂防をやつて貰はねば其效果は半減する。國の直營で繼續施行して貰ひ度い。平川岐阜。砂防床固工は緊急であるから、其の方面の實現に付ても特に努力して貰ひ度い。澤河川課長。神奈川縣の申出に對しては努力する。赤木第三課長。砂防事業は必ず年度内に完成する様に努力して呉れ。又砂防工作物は其の設計に當り慎重に攻究して欲しい。砂防吏員は其の職責に鑑みて一層優遇に努めて貰ひ度い。

一 發電用水利使用取扱ニ關スル件

電力管理法、日本發送電株式會社法並ニ之ニ伴フ諸法令施行セラレ發電及送電ハ國ニ於テ之ヲ管理スルコトナレリ、依テ發電水利使用ニ關シテハ電力國家管理ノ趣旨ニ鑑ミ之カ取扱ニ遺憾ナキヲ期スルト共ニ發電事業ト治水及他種利水トノ綜合調整ニ努メラレタシ。

澤河川課長の説明に次ぎ山崎土木局長。既に調査を終へ又は進行中のものもあることと思ふが、何か疑問があれば質され度い。平川岐阜。逓信省當局との會議で充分質問し

たい。と云ふことで質問がなかつた。

一 時局ト重要道路ノ整備ニ關スル件

日滿支交通體制ノ確立ニ順應シテ重要道路ノ整備ヲ圖ルト共ニ、軍事國防竝ニ生産力擴充等ノ諸要求ニ即應シテ所要ノ道路ヲ整備スルハ陸運現下ノ實狀ニ鑑ミ緊要ノ事ニ屬スルノミナラズ、綜合國力ノ培養上亦必須ノ要件タリ各位ハ此ノ趣旨ヲ體シ爾今道路ノ企畫經營ニ當リテハ緩急宜シキヲ制シ苟モ事ノ緊急ヲ要スルモノニ付テハ、此ノ際急速完成ノ方策ヲ講ズルト共ニ左記事項ニ特段ノ考慮ヲ拂ヒ以テ現下ノ時局ニ對處シ道路ノ使命達成上遺憾ナキヲ期セラレタシ

一 工業地帯ニ於ケル重要道路ノ整備ヲ期スルコト

二 大都市及其ノ附近ニ於ケル重要道路ノ整備ヲ期スル

コト

三 重要港灣、特殊營造物又ハ重要ナル工場、事業場等

ト密接ナル關係ヲ有スル道路ノ整備ヲ期スルコト

福本道路課長は、東亞の新秩序建設の大目的の爲に、其

の活動の源泉を爲して居る道路の整備擴充を圖ることを要求する聲が熾烈となつて來た。來年度豫算も此の輿論の觀點から又指示の視野から編成するのであるから、地方廳に於ても此の政府の意圖を察知してやつて貰ひ度い。と熱烈に説明した。山口兵庫。重要道路が整備しなければ、時局突破は出來ぬ。大陸の道路のみが整備しても内地の道路が悪ければ效果がない。政府に於ても充分指導鞭撻して欲しい。土肥福岡。地方廳の財務當局には、此の指示が別な形で顯はれることがある。例へば前年度豫算の一割引で豫算を編成せよと云ふ通牒が來る。財政當局にも之を遂行し得る様にして貰ひ度い。横山神奈川。從來府縣道の改良幅員は稍々狭かつたが、交通の要求に即應する幅員を認めて貰へるか。金子第二課長。禱造令の幅員は最小限度である。大都市其の他必要の箇所には、必要な幅員を認める。小坂和歌山。縣で一定計畫に基いて年々其の實行に移して居るが、補助なき場合に苦しい縣財政を遣り繰りして單獨縣費を以てやらんとする場合に起價を減額される。これでは一

貫した計畫を遂行することが出来ぬ。起債に付ても土木局から援助して貰ひ度い。大島富山。單獨縣費と、國庫補助工事と合體して道路改良の一定計畫を樹て起債を申請した。十三年一月の申請が九月に許可になつた。之れでは事業の執行が遅れざるを得ぬ。何でも地方局では、各府縣全部の申請が提出せられねば進行せぬと云ふことである。起債證議は急速にやつて貰ひ度い。福本道路課長。お話のある迄もなく平素から努力して居る。將來も一層盡力するが、地方でも申請が遅れぬ様やつて貰ひ度い。大石靜岡。都市計畫區域内に於ける直轄國道の改良に當り、其の路線が事業路線になつて居る場合は地元三分二負擔は出来るが、計畫線に付ての三分二負擔は困難である。福本道路課長。充分研究する。

一 道路ノ舗裝普及ニ關スル件

道路ヲ舗裝シテ自動車保有量ノ増備ニ資スルト共ニ器材並ニ燃料消費ノ節約ヲ圖ルハ陸運能力ノ保持増進上正ニ喫緊ノ要務タリ、然ルニ我國道路舗裝ノ現状ハ此ノ要求

ニ副ハザルコト寔ニ著シキモノアリ、仍テ政府ハ昭和十四年度ニ於テ差當リ特ニ緊急ノ必要アル國道並ニ府縣道ヲ舗裝スルコトトシタルモ爾今一層之ガ普及促進ニ努ムル方針ナルヲ以テ、各位ハ此ノ趣旨ヲ體シ關係各方面ノ理解ト協力トヲ得以テ時局ノ要求ニ即應スルニ遺憾ナキヲ期セラレタシ

福本道路課長から、既改良未舗裝道路に對する舗裝計畫として、自動車交通三百臺以上の區間、特殊營造物又は重要なる工場事業場と特に密接なる關係を有するもの、重要な港灣、鐵道其の他の交通施設と特に密接なる關係を有するもの、市街地又は人家連擔のもの等を、舗裝するものであるとて、此の劃期的舗裝計畫の全貌を述べ、殊に其の事業は短期間に於て、數千萬圓に及ぶ筈であるから、財政當局の理解と協力とを需められ度しと、土木當局の包藏する内容を詳細に亘り説明し、之が實現に對する決意の程を率直に開陳した。飯島宮城。縣内主要道路の舗裝計畫を樹立したに付ては、其の實現の爲に特に助成して貰ひ度い。

岩崎京都。舗装を普及せしむるには、低廉に仕上げねばならぬ、又砂利道として出来上つて居るものを舗装するには、改めて横断勾配を代へねばならぬ。府縣には舗装に付

ての経験者が少いのであるが、交通量に對し如何なる舗装を採擇するのが良いのか示されたい。金子第二課長。道路の横断勾配は砂利道は砂利道として、又舗装道路は舗装道路として規定して居るのである。従つて砂利道から舗装道路に代へるには改造せねばならぬことは必然である。しかし一、二年に順次改造して行く様に注意してやつて行けば、必ずしも全部が全部、手戻りと云ふ不經濟はないと思つて居る。又舗装の種類は技術的には一定し難い。府縣道に付ては、出来るだけ簡易舗装の計畫であるが、降雪地や、地下水の高い所、交通量特に多い所、地磐の固まらぬ所は混凝土舗装を豫定して居る。緒方大分。舗装をやりたくても、大藏省の起債では先づ舗装を削除する。舗装に付て大藏省をも教育し徹底する様にして貰ひ度い。又國庫補助があれば舗装は普及するのであるから、當局に於ても

充分助力して貰ひ度い。

これで一先づ午前中の會議を閉じた。

◇

午後は一時半再開、山崎土木局長。此の舗装の問題は頗る重要である。各位は多年の経験者であり、又研究家であるから何か具體的な意見を披歴せられ度いと促した。緒方大分。舗装計畫に於て自動車交通量を三百臺とした根據及周期的交通量の多い所は如何扱ふか。福本道路課長。三百臺は豫算編成の技術から、計畫の便宜に依つたものである。従つて或は實現の場合は三百五十臺又は四百臺と云ふことになるかも知れぬ。周期的交通量に付ては個々の場合に於て充分考慮する。山口兵庫。昔は舗装は贅澤だと云ふ考があつた。殊に起債などは以ての外と云ふ時代があつた。が遷る時代に即應して、繼續的に大いにやつて貰ひ度い。

土肥福岡。舗装は、大正十年頃から市街地に施行し、昭和八、九年頃から廣範圍に互り施行して居るが、地元は非

常に理解して居る。殊に炭坑地方は生産擴充の爲、重量トラックが往復する爲大變要望して居る。場所に依つては地元負擔を五割から八割出しても鋪裝して呉れと云ふて居る。宮崎廣島。鋪裝の必要の價値が一般に認識されて居るに拘はらず、其の普及が遅れて居る理由は、道路改良其のものが遅れて居るからである。此の際鋪裝に新機軸を作ることを財源を設定することが大切である。

鋪裝問題は會議一箇月前に土木主任官に對し、指示せられるであらうことを豫め通知してあつたので、大いに其の體験談なり、自慢話なり、或は鋪裝の効果等に付て具體的に深刻な名論を期待したのであつたが、遠慮深いのか傾聽する發言の尠なかつたことは、政府の熱意が濃度である丈けに頗る遺憾であつた。

一 陸上交通事業調整ニ關スル件

陸上交通事業調整法ハ昨年八月施行セラレ、目下交通事業調整委員會ニ於テ東京市及其ノ附近ニ於ケル陸上交通事業ノ調整方策ニ關シ審議中ニ屬スルモ必要ニ應ジ、遂

次他ノ地方ニ及ブ方針ナルヲ以テ各位ハ普ク管内ニ於ケル事業ノ實情ヲ精査シ中央ト密接ナル連絡ヲ保持シテ本法ノ目的達成ニ十分ナル協力ヲ致サレタシ

福本道路課長は、昨年九月交通事業調整委員會の第一回總會で、差當り交通事業の調整を必要とする地方として、「東京市及其ノ附近ノ調整」に着手することとし、遂次大阪市及其ノ附近、富山縣、香川縣、福岡縣の四地方の調整をも適宜併進せしむることとなつたことから、現在「東京市及其ノ附近ニ於ケル陸上交通事業ノ調整ニ關スル具體的方策」に付て十九名の特別委員で審議中に屬する内容から、其の調整の方法として資本合同、共同經營、委託經營等があり、又其の經營型態に付ても、公有公營、公有私營、私有私營等の案が論議せられて居る旨を述べ、要するに陸上交通事業の調整は、道路行政と緊密不可缺な關係を有するのであるから大いに認識を深めて欲しい、と云ふ趣旨の説明があつた。大島富山。陸上交通事業の調整は、地方の發展上、生産の擴充上最も重要であるから急速にやつて貰ひ

度い。縣も調査し努力する。

一 時局ト港灣ノ使命ニ關スル件

近時滿洲國及朝鮮ノ發展極メテ著シキモノアルノミナラズ、今事變ノ進展ニ伴ヒ北支、中支ノ開發亦既ニ其ノ緒ニ著ケルヲ以テ日滿支三國ノ關係日ニ緊密ヲ加へ、交通愈々繁多ナラントシツツアリ、仍テ東亞ノ新情勢ニ對應シテ港灣ノ機能ヲ整備擴充シ以テ三國交通體制ノ強化確立ニ資スルハ四面環海ノ國情ニ鑑ミ、現下甚ニ緊切ノ要務ト謂ハザルベカラズ、然ルニ我國港灣ノ實情ハ此ノ要求ニ副ハザルモノ少カラザルヲ以テ、各位ハ爾今一層敘上ノ點ニ留意シ、克ク中央ト密接ナル連絡ヲ保持シテ港灣ノ施設經營ニ一段ノ改善ヲ加へ、以テ港灣ノ使命達成ニ遺憾ナキヲ期セラレタシ

高橋港灣課長から説明があり、荒木新潟。新潟港は既に岸壁が出来たが、資材の關係で引込線が遅れて居る。内務省からも何分の援助をして貰ひ度い。佐藤秋田。秋田縣は石油資源が全國の九割に達して居る。土崎港の現在は三千

噸位しか入らぬが、第二期工事を施行すれば、優に一萬噸位の入港は容易であるから急速にやつて貰ひ度い。岩崎京都。北鮮滿との連絡上、舞鶴港を第一種重要港灣に昇格せしめ、速やかに計畫して欲しい。古賀佐賀。唐澤港は滿鮮方面との重要地點に在る。晩近大陸政策が叫ばれて居る際であるから、是非計畫をやつて貰ひ度い。

一 生産力ノ擴充ト港灣ノ整備ニ關スル件

生産力擴充計畫遂行ノ圓滑ヲ期スルト共ニ、其ノ實現後ニ於ケル物資輸送ノ飛躍的増大ニ對處センガ爲ニハ輸送能力ノ増備ニ萬全ノ對策ヲ講ズルノ必要アリ、就中我國港灣能力ノ現狀ニ徴スルニ既存ノ港灣ヲ増改築スルト共ニ新ニ港灣ヲ築造シ或ハ臨海工業地帯ヲ造成スル等施設ノ整備擴充ヲ圖ルノ要アルモノ少カラズ、各位ハ克ク管内港灣ノ背後地ニ於ケル資源ノ開發ト生産力擴充上ノ諸要求ニ特段ノ考慮ヲ拂ヒ、夫々適切ナル施設ヲ整備シテ現下時局ノ要求ニ即應スルニ遺憾ナキヲ期セラレタシ

高橋港灣課長から説明があり、後藤岩手。御指示の事項を

實行するが爲には、相當巨額の經費を要するを以て、國庫より大いに助成して頂き度い。上井三重。四日市港は事變の爲非常に發展し、從來五萬の人口に對し十五萬人が入り込んで來た。此の急激なる變化に對應して國道及河川の改修をやらねば取り残される憂がある。此の際四日市港の修築を併せ急速にやつて貰ひ度い。

一 物資統制ト土木事業ノ施行ニ關スル件

曩ニ政府ニ於テ決定シタル昭和十四年度物資動員計畫ノ實施ニ依リ物資配給ハ更ニ統制ヲ強化セララルコトト爲レリ各位ハ土木事業ノ施行ニ當リテハ現下ノ狀勢ニ鑑ミ克ク事業ノ緩急ヲ慮リ物資ノ節約代用品ノ使用等格段ノ工夫ヲ致サレタシ

澤河川課長より説明す。竹内岡山。時局の關係上災害復舊工事が、資材不足の爲に當初の計畫通りは施行困難である。爲に簡單なる工法の變更を屢々やらねばならぬが、此の場合本省と協議せずして施行する様にして貰ひ度い。

一 土木事業ニ對シ防空上考慮スベキ事項ニ關スル件

現下ノ情勢ニ鑑ミ土木事業ノ企畫經營ニ當リ防空上ノ考慮ヲ加フルノ要緊切ナルモノアルヲ以テ今般防空土木一般指導要領ヲ設定シ通牒シタル次第ナルモ、各位ハ克ク其ノ趣旨ニ則リ土木事業ノ企畫經營並ニ管下土木事業ノ指導上格別ノ留意ヲ拂ヒ、防空上遺憾ナキヲ期セラレタシ

金子第二課長から一應の説明を爲し、龜山防空課長は、十七年度迄に國民防空態勢を完成し度いと考へて居るから各位も充分援助して貰ひ度いとこの趣旨の説明があり、續いて櫻井計畫局技師から、「防空土木一般指導要領」の精神に付て詳細なる説明を試みた。

次いで藤井土木試驗所長から、道路鋪裝試驗研究の結果の發表があり、指示事項全部を終へ、第一日を閉じた。

◇ 第二日は十二日午前九時十五分から内務省第一會議室で開會。注意事項から始められた。

一 軍用資源秘密保護法ニ關スル件

本年三月二十四日法律第二十五號ヲ以テ軍用資源秘密保護法公布セラレ六月二十六日ヨリ施行セラレタリ、而シテ全國又ハ内地、朝鮮、臺灣、關東州若ハ室蘭港外十二港ニ於ケル「ボーキサイト」外九物資ノ昭和十三年一月以降ニ於ケル輸入額及之ヲ表示スル圖書物件等ニ付テモ命令ヲ以テ軍用資源秘密トシテ指定セラレタルニ付、之カ取扱ニ關シ遺憾ナカランメラレタシ

高橋港灣課長から説明があつたが、別段の質問もなく次へ移つた。

一 海運組合法ニ關スル件

本年四月四日法律第六十九號ヲ以テ海運組合法公布セラレ船隻ニ付テモ同法ヲ適用サルルコトナレリ、而シテ港内船隻ハ港灣ノ能力ト密接ナル關係ヲ有スルモノナルヲ以テ此ノ船隻組合法ニ關シテハ充分意ヲ用ヒラレタシ。

高橋港灣課長から、遞信省所管に於て制定せられた本法と、船隻組合との關係に付て一場の注意を促す所があつたが、之亦別段の質問はなかつた。

次で諮問事項に移り、谷口技監議長席に着く。

一 鋼道路橋製作示方書ニ關スル件

鋼道路橋製作示方書ヲ別冊ノ通定メムトス如何。

金子第二課長より、八章六十六條より成る示方書案に付て一應の説明を爲した。之れは内務省多年の懸案であり、昨夏の本會議に於ても質疑が重ねられ、爾來土木局に於ては各縣の橋梁技術擔當官等と意見を交へて検討せられ、愈々成案たらんとするに至つたものである。大島富山。鍛造との關係上、第一章第三條に鉄材の標準規格を規定するの要なきや。尾崎山梨。本示方書を適用する橋梁の範圍如何金子第二課長。設計示方書と一體を爲すもので設計の通りである。平川岐阜。熔接の示方書は如何にするや。金子第二課長。今後に於て作成すべく研究する。小坂和歌山。第十三條は其の境が明瞭でない。金子第二課長。監督員の能力を認めて其の働きに俟つこととした。尾崎山梨。第四十四條の規定は「行ふのが原則か行はぬのが原則か」。金子第二課長。議論の存する所であるが、行ふても行はぬでも

宜敷い意味である。竹内岡山。第六十三條は四回が可いのではないか。又第六十五條は請負人の廣告に利用されることはないか。金子第二課長。第六十三條に付ては研究するが、第六十五條に付ては責任を明かならしむる爲是非必要である。大島富山。塗工は氣候、施工の注意等に依りて随分異なる結果を生ずるから、ペンキ其のものを研究する必要がないか。小坂和歌山。親柱の橋名板の記載方法を一定するの要がないか。尾崎山梨。第五十條の一割に、「十本」を加へるとあるが、此の「十本」を削除しては如何。金子第二課長。ペンキ及橋名板の記載方に付ては研究する。又各品種毎に集めるものであるから少い品種の爲に「十本」は必要である。飯島宮城。本案は誠に結構である。之で實施し、若し實際に合はぬ所があれば改正して欲しい。金子第二課長。固より其の通りである。谷口技監。其の他に意見があれば、今月中に文書で提出して貰ひ度い。

之で諮問事項を終り、谷口技監から土木事業の執行に關して、施行の時期を選定すること、工事の緩急を特に誤ら

ざること等に付注意せらるゝ所があつた。尙代用品を用ひて好い成績を上げたものがあれば發表して欲しいと云ふことで、大島富山から鐵筋代用の竹筋に付て、其の概要を聞き度いとの發言があり。藤井所長より、代用品と迄は行かぬがと前提し、研究中の竹筋に付て説明があつた。

西大阪。爆彈の堰堤に對する效果如何。藤井所長。堰堤其のものに付ては何ともないが、其の附近の發電所其他の工作物が危険であるから、努めて遮蔽其他の方法を講ずる必要がある。緒方大分。爆彈の威力に付て、斯道の専門家から説明を聴取し得る機會を設けて貰ひ度い。谷口技監。ソーニー機會を作ることに盡力する。

次で企畫院菅原調査官より、重要物資の見透に付て講演があり、引續き自由な質疑が行はれたが、是を要約すると事柄は内地の所要量と外地建設の程度及其の規模、増産の擴充等に依つて幾多の複雑性があり、俄かに結論に達し難いが、平和産業の需要に付ては當分此の統制が續行されるであらうとの事であつた。

これで午前中の會議を終へ、一同打連れて内務官邸に於ける木戸内相の午餐會に臨んだ。

午後は一時半から内相官邸で再開。各土木出張所長も列席の上協議事項の

一 技術員補充対策二關スル件

一 物資統制土木事業ノ施行ニ關スル件

を議題とした。山崎土木局長。滿洲、支那方面へ從來から随分と技術員を送つたのであるが、尙今後も益々大陸に協力せねばならぬのである。就ては此の際府縣の實情を充分聽かして貰ひ度い。又土木局に對する熱心なる希望とか、平素の不滿等があれば遠慮なく自由に相談して貰ひ度い。大石靜岡。災害復舊の鐵筋の配給が遅れて困る。商工省は竹籠でやれと云ふのであるが、何とか圓滿に供給される様に配慮して貰ひ度い。大島富山。技術員轉出の結果定員に不足して居る。吾々は國策に協力することはやぶさかでないが、之れでは完全に工事が出来ぬ。學校増設、定員増加

短期講習等を開催して其の補充に勉められたい。又技術員待遇の一助として土木部の技術課長を地方技師にして貰ひ度い。之は獨り優遇のみならず事實國の事務の執行に支障を來す場合がある。内地の他會社へ轉出する者を防止する爲、俸給の單價を引上げ、昇給年限を短縮し、目下は月額旅費の増額を企圖して居る。政府でも餘程考慮して貰ひ度い。金子第二課長。目下各土木出張所、各府縣の要求は千五百名である。又海外から約五百名を要望して來て居つて結局二千名の不足と云ふ數字であるが、技術員の能力の向上と、特別の工夫をすれば本年度は何とか切り抜けられるのではないかと思つて居る。佐藤大阪土木。滿洲國からの要員に對しては、同國の試験制度を廢し、内務省の責任ある推薦者を無條件で採用する様にして貰ひ度い。又能率を増進するには事務の簡捷を圖られ度い。西大阪。重工業地帯の防波堤工事の鐵筋の配給が圓滑でない爲、高潮の危險に瀕して居る。又浚渫船の重油が不足せる爲掘鑿が出来ぬ。企畫院、商工省等が良く認識する様にして貰ひ度い。

山本鹿兒島。技術員が不足して居る爲に國策を遂行するところが出来ぬ。登用試験制度を實施して技術員の素質向上を圖ると共に、優遇の標準を全國的に一定して貰ひ度い。後藤岩手。滿洲國から技術員を闇取引をやつて困る。例へば最近内務省から指名して推薦方の通知を受けた者は、之より先きに既に同國へ赴任して居ると云ふ仕末で、しかもかかる男が正式の推薦者よりも、待遇が良いと云ふ實情である。是非内務省で統一して推薦することゝせられ度い。平

川岐阜。滿洲國へ裏から手を廻して抜かれたが、同じ滿洲國へ別系統で行くことは困る。佐藤秋田。國道改良が短年度では一定計畫に基く仕事が出来ぬ。東北も是非繼續費でやつて貰ひ度い。山本鹿兒島。道路の局部改良でも繼續費で施行して欲しい。岩崎京都。土木部をモット増設して貰ひ度い。河水統制事業及河川維持費に補助せよ。主任官會議の意見が、イツモ其の場限りで、後は煙の如く消えて仕舞ふ。良いことは採用して實行に移して貰ひ度い。平川岐阜。地方廳の技術家にも、支那、滿洲の土木事業を視察す

る機會を與へられたい。

大體以上の如く懇談的に隔意なき意見の發露で進行した。最後に山崎土木局長は、炎暑の中から御熱心に論議せられたことを謝する。諸君の意見の中で良いものは、土木局としてもドン／＼實行に移して行く考へであるから、諸君も協議した事項は早速實行に移して貰ひ度い。との挨拶があつて散會した。

◇

今度の會同を期として遞信省所管に於ても特に協議仕度き申入れがあり、十三日午前九時から内務省第一會議室に於て、電氣廳當局から、電力管理法及日本發送電株式會社の沿革から兩法の所期する目的及公布後の運用等に付、詳細なる説明があり、河川管理者たる地方廳の協力を要望する所があつた。

x x x x